

指定管理者導入方針に係る質問及び意見に対する回答

柏市立朋生園

議題（１）指定管理者制度の導入について

No.	該当箇所	質問や意見の概要	質問者	市の考え方、対応方針
1	資料1-2今期指定管理者制度導入の評価-導入効果-2経費の節減視点	「3千万円程度の経費の削減」とあるが、節減効果が出ている経費の費目は何か、また、その費目が人件費であるとした場合、今後を見通してもコスト縮減効果は継続するものと判断しているのかお示してください。	高橋 秀明 委員	お見込みのとおり人件費です。これは平成23年当時の市直営時の人件費との比較であり、指定管理による人件費削減は今後も同程度継続すると認識しています。
2	資料1-2今期指定管理者制度導入の評価-導入効果-2経費の節減視点	直営時期の運営費と比較した場合、3千万円の経費削減につながっているとありますが、その主な要因は何なんでしょうか。	高橋 直資 委員	直営時期最終年度の平成22年の人件費は93,200（千円）指定管理移行時想定した人件費は63,800（千円）差額が29,400（千円）これは、市職員の人件費と民間職員の人件費の差と認識しています。
3	資料1-3施設運営の課題と果たすべき役割等	課題として、支援員4名の加配が運営費を圧迫しているとのことであるが、一方では、公立施設として民間施設では受け入れが困難とされる重度高齢者利用者の受け入れを積極に行うべきとしているが、この相反することをどのような方法で達成できるのか、達成しようと考えているか。	鬼沢 徹雄 委員	支援員4名加配については、運営費を押し上げる要因ではありますが、指定管理料に積算されており、事業所の運営は経営努力で可能と考えます。むしろこの加配で得られた潤沢な人員配置を利用して、民間事業所では対応困難な重度高齢障害者の受け入れが達成可能であると考えます。
4	資料1-3施設運営の課題と果たすべき役割	1課題として加配にこだわらない質の高い運営のあり方とは具体的にどのようなことを想定しているのか。	高橋 裕之 委員	2期目までは、研修等の実施は運営団体の自主性を尊重していましたが、3期目からは研修を評価する加算を付加給付とすることで、運営団体から研修計画を提出させるなど積極的な働きかけを行うことにより、個々の支援員の支援者としての技術的向上を目指し、事業所全体の支援の質の向上につなげていき、保護者の抱えている加配ありきの認識を変えていこうと考えます。
5	資料1-3施設運営の課題と果たすべき役割	2果たすべき役割に重度高齢利用者の受入を積極的に行うとあるが、上記1の質の高い運営を指しているのか。	高橋 裕之 委員	現在朋生園では定員の空きは2名です。この2名分の対応とともに現在の利用者の加齢化に伴う状況として、活動中に利用者が転倒した場合に今までは怪我には至らなかった状況でも怪我に至る可能性が高くなるなど、より細心の注意が必要になってきます。利用の長期化に伴う平均年齢(2019: 42.9歳)の上昇と共に質の高い支援が今後も要求されてくるものと認識しています。さらには重度高齢障害者の受け入れ態勢にもつながるものと認識しています。
6	資料2-2利用状況	・重度高齢利用者とは、65歳以上の障害者のことか。	高橋 秀明 委員	生活介護事業を利用するにあたり、障害者総合支援法に基づく運営基準のなかで、50歳を境にサービスを受けられる支援区分が変化しています。このことから50歳以上を高齢障害者の目安と考えています。また、重度化については、個人差もあるため一概に目安を設けてはおりませんが、一般に障害者は加齢による身体機能の低下が健常者に比べ著しい傾向があるため、加齢により重度化が進行するものととらえております。

No.	該当箇所	質問や意見の概要	質問者	市の考え方、対応方針
7	資料2-2利用状況	在籍者数に占める重度高齢利用者受入人数をお示してください。	高橋 秀明 委員	重度高齢者利用者については、現在平生園在籍者数48名に対し50歳以上の利用者は7名となっております。重度高齢者の定義はNO6でお示した通りです。
8	資料2-2利用状況	資料1-4指定管理者に求める役割、事業等で重度高齢利用者の受け入れを積極的に行うとあるが、定員50名の内の程度の受け入れを期待しているのか。目標人数をお示してください。	高橋 秀明 委員	現在の利用者数は48名であるため2名が積極的受け入れの対象人数になり、現在の利用者と合わせて利用者全体の2割程度(約10名)が重度高齢利用者の受け入れ枠になると認識しています。
9	資料2-2利用状況	平成28年度から在籍者数が減少してきていますが、どの様にお考えでしょうか。	高橋 直資 委員	在籍者数減の原因として、比較的重度の方が利用する生活介護の利用者が亡くなったことや、比較的軽度の方が利用する就労継続B型の利用者が就職して退園したことが挙げられます。ただ、28年度以降も付加給付条件である在籍者数90%以上を維持していることに加え、令和3年以降は民間事業所が受け入れ困難な重度高齢障害者を受け入れることにより、在籍者数は上向くと認識しています。
10	資料2-3市の歳入と歳出	歳出の年間指定管理料の内、支援員加配分の費用はいくらかお示してください。	高橋 秀明 委員	利用者の障害支援区分の割合で配置職員数は変化します。概ね仕様書では4~5名の加配を要求しています。この5名が正規職員2名、臨時職員3名とした場合、現在の2つの法人の人件費の平均により算出した場合、概ね16,700(千円)程度と認識しています
11	資料3※3	※1長期にわたり欠席している利用者が在籍とあるが、長期欠席者に対応する規定はどうなっているのか。また、この影響で施設利用できない待機者は発生していないのかについてお示してください。 ※2欠席により支援費の対象とならないが、利用者や家族が社会的に孤立しないための支援とは、どのような支援なのか。	※1 高橋 秀明 委員 ※2 高橋 裕之 委員	長期欠席者に対応する規定はありません。現状では定員に空きがあるので、待機者は発生していません。長期欠席者を可能な限り在籍させ、定期的な連絡、訪問、及び保護者会参加で本人や親が園と接点を維持することで、社会的孤立を防げると認識しています。
12	資料4-2要求水準	(3)「重度障害者等」とあるが、資料1-3, 4により「重度高齢障害者等」としたほうがより具体的となり良いのではないか。選定基準の基本項目(2)の③、資料8-2管理運営の基本的な考え方(基本理念)の(1)も合わせて。	高橋 秀明 委員	ご意見ありがとうございます。ご指摘のとおり訂正いたします

議題（２）指定管理者の募集内容等について

No.	該当箇所	質問や意見の概要	質問者	市の考え方、対応方針
1	資料1-5募集 事項及び仕様 書	応募資格を県内ではなく、千葉県北西部地域と限定する理由について	鬼沢 徹雄 委員	柏市に代わり運営を委託することになるため遠方の法人よりはある程度地域性があった方がよいと認識しています。
2	資料1-5募集 事項及び仕様 書	千葉県北西部地域に限定して、競争性は担保できるものか。	鬼沢 徹雄 委員	対象地域の千葉県北西部11市には、応募資格のある社会福祉法人が53法人あるため、競争性は担保できるものと認識しています。
3	資料4-1募集 概要	応募資格 社会福祉法人の認可を受けて5年以上経過とあるが、「5年」の根拠は何か。また、5年以上の法人は候補者として何法人位あるのかをお示しください。	高橋 秀明 委員	設立5年経過した法人は、法人設立翌年度とその3年後の少なくとも2回指定権者による一般監査を受けているためという認識です。5年以上の運営実績をもって今回の募集要件としました。千葉県北西部11市で応募要件を満たす社会福祉法人は53法人あります。
4	資料4-1募集 概要	(4)運営経費－指定管理料の総額:資料7P3, 資料8P11も同じ金額の変更をお願いします。	高橋 秀明 委員	ご意見ありがとうございます。ご指摘のとおり訂正いたします
5	資料4-2要求 水準	(8)について、資料7-6要求水準(8)の表記と内容を変えている理由は何かお示しください。	高橋 秀明 委員	個人情報の管理についての表記の方法が異なっていました。このため資料4の(8)は資料7-6(8)の「応募団体の役員若しくは職員又は管理にかかわる業務に従事するもの・」表記に統一します。
6	資料4-2要求 水準	・資料7-6要求水準は、(1)～(17)の構成となっているが、資料4では、(1)～(15)の構成となっている。なぜか。	高橋 秀明 委員	【裏面ありの】記載が欠落していました。加筆いたします。
7	資料4-2要求 水準	資料1-5募集要項及び仕様書の業務の範囲及び6指定管理者候補者の選定の審査基準の考え方の中で、「人材の育成」が求められているが、資料4及び資料7の要求水準に、「計画的な人材育成による施設利用者支援の質の向上を図ること」を入れる必要はないか。	飯田 晃一 委員 高橋 秀明 委員	ご意見のとおり加筆いたします。
8	資料7-6要求 水準	(1)の左カッコが欠けていること	高橋 秀明 委員	確認いたしました
9	資料7-12応募 書類	(6)納税証明書等 地方税、法人税、消費税及び地方消費税の未納がないことを称(⇒証)する証明書とあるが、納税の猶予を受けている場合は、応募資格は無いということになるのかお示しください。	高橋 秀明 委員	未納については原則応募資格はないということになりますが、新型コロナウイルス感染症等の影響により税等の徴収猶予を受けている者が不利な取扱いとならないようにするため、募集要項12応募書類(6)納税証明書等の項目に、次の内容を追加します。 「なお、新型コロナウイルス感染症の影響により、税等の徴収猶予を受けている場合は、徴収猶予を受けていることがわかる書類を提出してください。

議題（３）候補者選定の基準等について

No.	該当箇所	質問や意見の概要	質問者	市の考え方、対応方針
1	資料5審査評価表（案）	資料5基本項目[2]2-2の③が欠けていること	高橋 秀明 委員	確認いたしました
2	資料5審査評価表（案）基本項目[2]2-2の配点	・資料1の3及び4に「重度高齢利用者の受け入れを積極的に行うこと」とあるので、その役割が担当部署では重要と考えられていることから、配点を高くしたほうが事業目的の達成に近い指定管理者の選定につながるのではないかと思います。如何でしょうか。	高橋 秀明 委員	ご指摘のとおりです。[2]2-2では2期目の指定管理では配点が $5 \times 1 = 5$ 点でした。3期目は $5 \times 2 = 10$ 点に改訂しました。また3期目は[4]4-2人材育成を評価し、重度の利用者に対して質の高い支援が継続的に提供できる体制について $5 \times 3 = 15$ 点で据え置いています。その代わり、[3]3-1では2期目に利用促進の実績があったため3期目は $5 \times 3 = 15$ 点から $5 \times 2 = 10$ 点にしています
3	資料5審査評価表（案）	(3)①利用促進計画が前提となっているが、策定の義務付けがされているのか。	高橋 裕之 委員	指定申請書 様式2号事業計画の中で「施設の稼働率を向上させ得る、利用促進計画など」の項目を設けており、応募団体からの提案の中で確認します。
4	資料5審査評価表（案）	(4)4-2③必要な資格等を有している職員の配置基準は定められているのか。	高橋 裕之 委員	障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス事業所の人員、設備及び運営に関する基準の中で事業運営に必要な資格として、サービス管理責任者の資格が必置となっています。
5	資料5審査評価表（案）	(4)4-4①財務状況は財務諸表を理解している職員が確認するのか。	高橋 裕之 委員	審査項目4-4「安定的な運営が可能となる財政基盤」については、公認会計士が行う応募団体の財務状況分析結果報告を基に、採点していただきます。